

# 本会議・予算常任委員会 6月定例会で審議された予算

主な内容	次世代定住支援事業費補助金	810万円
	若者・移住者が行う住宅新築への補助制度	
	農業用マルチコブター導入事業費等補助金	226万円
	農業用マルチコブターの導入等への補助	
	観光復興交付金関連事業	△2,535万円
	広域観光事業費 予定していた国の交付金が削減された	
公共土木施設災害復旧費	3,733万円	
豪雨災害の復旧（市道夏瀬線・桧木内川河川公園）		
病院事業会計補正予算	△1,106万6千円	
角館総合病院の事務や窓口業務が業者委託から直営へ		

## ここが知りたい 議論のポイント

平成30年度補正予算 主な質疑

### 放課後児童クラブの移設現状は

**質問** 西明寺小学校の放課後児童クラブ（マロンクラブ）を旧JA大豆センター（西明寺）へ移設することだが、現在の利用状況、移設時期は？

**答弁** 現在の定員24名に対し、3月時点で54名の申し込みがあり、全てを受け入れることに対応している。これまでの1日平均利用者は31・1名となっている。小学校で利用できるスペースは40㎡程度で大変狭く、旧JA大豆倉庫へ移設するものである。新たな施設の利用開始は9月1日を予定している。

**質問** また、新たな施設と小学校間の移動は安全が十分確保される必要があるが対策は？

**答弁** 小学校1年生・3年生については支援員が学校まで迎えに行き、道路横断などを支援し新たなクラブまで安全に誘導することとしている。保護者にも既に説明している。

### 観光復興事業費はなぜ大幅に減額されたのか

**質問** 各種広域インバウンド事業等が予定されていたが、東北観光復興交付金が大幅に減額されたのはどういう理由からか。また、事業そのものはどうなってしまうのか。

**答弁** 提案した事業について、観光庁の査定で事業効果や必要性について認められなかったことが交付金削減の理由として挙げられる。今後、計画通り行うもの、見直すものなど、連携する市町村と協議しているが、可能な限り実施できるように努めたい。

### 市立角館総合病院 窓口・事務

**業者委託から直営にする経緯は**

**質問** 委託業者選定時にプロポーザル参加者が全て辞退した理由は何か？

**答弁** 3社を選定したが、2社が先に辞退し、残った1社と協議した中で、業者側から病院の希望に添えない

### こんな理由で賛成です

#### 賛成討論

- ◇放課後児童クラブ（マロンクラブ）の移設について、JAから大豆センターを賃借する予定だが、賃借料の在り方、基準については明確にするべきである。今後JAとの協議を進めて頂きたい旨の意見を付して賛成。
- ◇放課後児童クラブは児童にとって学びの場でもある。充実を求めることを付して賛成。
- ◇健康増進事業は市民生活にとって非常に重要であるため更なる充実を求め賛成。

いという理由で辞退の申し入れがあった。窓口・事務業務等における接遇改善などを要望したが、そうした部分で業者側の考えと違ったことが辞退につながったのではないかと考えている。

**質問** 業務を直営とすることによる影響は？

**答弁** これまで患者からの苦情や要望は一度委託業者に伝えて、そこから委託業者スタッフに周知される仕組みであったが、直営とすることで直接窓口スタッフに指導することができるようになるため、迅速な接遇改善等が図られる。これまでの委託業者のスタッフは病院側で引継ぎ、業務に支障が無いよう進めたい。今後は直営方式を行いつつも、業務委託した場合との比較を続けて行きたい。